

カーポート 施工・使用上の諸注意

■カーポートの設置条件

以下の項目を考慮して設置場所を決めてください。

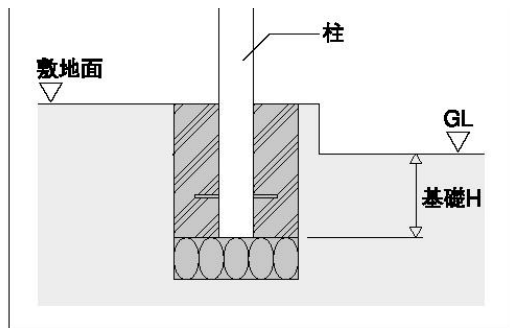
1. 本製品は地上階に取付けられる設計となっております。
2階以上の高所に取付けると強風により製品が破損する恐れがあります。
2. 母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損する恐れがあります。
3. 柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
4. それぞれの地域に対応したカーポートをお選びください。
5. 崖っぶちなどの高低差のある場所には設置しないでください。

■施工上のご注意

1. 基礎は当社指定寸法以上にしてください。
2. 寒冷地で凍上の恐れのある地域に取付ける場合には、凍上線の下まで基礎を設けてください。
3. みだりに改造・変更(階段屋根・母屋への取付け等)をしないでください。
4. 取付けは専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合の原因となることがあります。
5. 敷地面が GL 面より高

| 900タイプ | | | | | |
|-------------------------|---|--------------------------------------|--|--------------------------------|--|
| 新雪 | | 締雪(しまりゆき) | | 粗目雪(ざらめゆき) | |
| 新しく降った粉状の雪 (雪比重:0.3) | 積雪量(目安) 30cm  | 水分を含んだやや重い雪降り積もって圧縮された雪 (雪比重:0.5) | 積雪量(目安) 18cm  | 水分を含んで凍っていて粒の大きな雪 (雪比重:0.7) | 積雪量(目安) 12cm  |
| 1500タイプ | | | | | |
| 新雪 | | 締雪(しまりゆき) | | 粗目雪(ざらめゆき) | |
| 新しく降った粉状の雪 (雪比重:0.3) | 積雪量(目安) 50cm  | 水分を含んだやや重い雪降り積もって圧縮された雪 (雪比重:0.5) | 積雪量(目安) 30cm  | 水分を含んで凍っていて粒の大きな雪 (雪比重:0.7) | 積雪量(目安) 21cm  |
| 3000タイプ | | | | | |
| 新雪 | | 締雪(しまりゆき) | | 粗目雪(ざらめゆき) | |
| 新しく降った粉状の雪 (雪比重:0.3) | 積雪量(目安) 100cm  | 水分を含んだやや重い雪降り積もって圧縮された雪 (雪比重:0.5) | 積雪量(目安) 61cm  | 水分を含んで凍っていて粒の大きな雪 (雪比重:0.7) | 積雪量(目安) 43cm  |
| 4500タイプ | | | | | |
| 新雪 | | 締雪(しまりゆき) | | 粗目雪(ざらめゆき) | |
| 新しく降った粉状の雪 (雪比重:0.3) | 積雪量(目安) 150cm  | 水分を含んだやや重い雪降り積もって圧縮された雪 (雪比重:0.5) | 積雪量(目安) 91cm  | 水分を含んで凍っていて粒の大きな雪 (雪比重:0.7) | 積雪量(目安) 65cm  |

い位置に凍上柱を設置する場合、必ずGLラインより所定の基礎Hを確保してください。



6. 幅80用を施工する場合は、柱・梁の重量が重くなりますので必要人数の確保、又はユニック車を使用してください。

■使用上のご注意

商品の破損による物の落下・人の転落の恐れがありますので、次の項目を守ってください。

① 3000・4500タイプは長期荷重に耐えられるように設計されています。

(右表の積雪量がつづいても壊れません。)

※雪の重さは雪の状態によって大きく変化しますので、安心してお使いいただく為に、下表の積雪量を目安に雪下ろしをおすすめします。

※雪下ろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。

② 当社指定の付属品以外は取付けないでください。

③ 屋根の上に物をのせないでください。

④ 屋根の上には絶対にのらないでください。

・ ボルト・ナット・ねじ等は絶対にゆるめないでください。

・ 雪下ろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割



■メンテナンス

1. 商品の点検

定期的(年一回程度)に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検し締め直してください。締め直してもがたつく場合は腐食の恐れがありますので、お買い求めの工務店様・販売店様またはトステム(株)営業所へご連絡ください。

2. 商品のお手入れ

お手入れ方法および注意事項は、お手元にお届けされる取扱説明書をご覧ください。

① アルミ製品

アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分等が付いたまま長い時間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け、腐食の原因になります。お手入れはなるべくマメにしてください。

★お手入れ回数の最低限の目安

| お住まいの立地条件 | お手入れ回数の目安 |
|--------------|-----------|
| 臨海工業地帯 | 1年に1～2回 |
| 海岸の近く、又は工業地帯 | 1年に1回程度 |
| 市街地 | 1年か2年に1回 |
| 田園地帯 | 2年に1回程度 |

② パネル・波板

古くなったパネル・波板は、早めに交換してください。強

れたり傷つく原因になります。プラスチック製のスコップ
等で静かに行ってください。

⑤上吊棚は荷重制限 200kg をお守りください。

⑥囲い仕様の水密性、気密性は考慮しておりません。

風・衝撃で破損しやすくなります。

■保証範囲

★商品保証については巻末を参照してください。

マウスの右ボタン 名前を付けて画像を保存

[このウィンドウを閉じる](#)